

# “生命保険の社会的役割” ～生命保険の概要～

OLIS-プルデンシャル・ジブラルタ生命保険寄附講座

生命保険概論2

2011年6月2日

公益財団法人アジア生命保険振興センター

中島 弘

# ～今回の概要～

1. 保険の定義
2. 近代的生命保険の誕生
3. 日本に於ける生命保険の始まり
4. 保険の役割
5. 生命保険の種類
6. 生命保険に類似する制度との比較
7. 社会保障制度と生命保険
8. 日本の生命保険の現況

# 1. 保険の定義

## ● 保険とは何か？

**保険:** 「不慮の危険によって生ずる損害を償うことを保証すること」

(出典:大漢和辞典)

# ● 保険とは何か？

保険とは、偶然性に基づく家計や企業の経済的不安定を取り除くために多数の独立した経済主体を結合して、合理的に計算させた金額を拠出（出し合う）制度である。

（よくわかる生命保険 …… 保険社刊）

## 2. 近代的生命保険の誕生

- ・17世紀末(イギリス)  
牧師の「香典前払い組合」

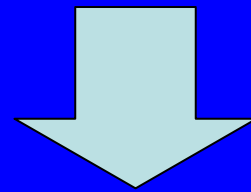
- ・1762年



ジェームス・トドソン(数学者)  
近代的な保険制度に基づく  
生命保険会社が生まれる。

# 近代的な生命保険制度とは？

- 「大数の法則」
- 「死亡率」
- 「年齢別の保険料」



～ ジェームス・トドソンにより近代的  
生命保険が作られた ～

# 「大数の法則」とは？ その①

数少ない経験では偶然にみえることでもたくさん例を集め、統計を取ると、ほぼ一定の数値に近づく。

このことを「**大数の法則**」という。

## 「大数の法則」とは？ その②

近代的な生命保険制度にこの法則が生かされており、実際に沢山の人間の例を集めてみると、人が死亡する確率が年齢別に一定の数字になる。これにより将来の死亡の危険性を予測し、公平な保険料を算出することができる。

# 「死亡率」とは？

- 死亡率とは、多数の人々のうち、ある一定期間に死亡する人数の割合。
- 通常、性別、年齢別の1年間の死亡者の割合を言う。
- 死亡率は年齢とともに上昇してゆく。

# 死亡率と生命表

年齢	男		女	
	死亡率	平均余命(年)	死亡率	平均余命(年)
0	2.62	79.59	2.13	86.44
5	0.11	74.87	0.11	81.69
10	0.08	69.90	0.06	76.73
15	0.18	64.93	0.11	71.75
16	0.25	63.95	0.13	70.76
17	0.33	62.96	0.16	69.77
18	0.40	61.98	0.19	68.78
19	0.47	61.01	0.22	67.80
20	0.53	60.04	0.25	66.81
21	0.58	59.07	0.28	65.83
22	0.61	58.10	0.28	64.85
23	0.61	57.14	0.29	63.86

年齢	男		女	
	死亡率	平均余命(年)	死亡率	平均余命(年)
24	0.59	56.17	0.30	62.88
25	0.58	55.20	0.31	61.90
30	0.71	50.37	0.36	57.00
35	0.88	45.55	0.49	52.11
40	1.36	40.78	0.73	47.25
45	2.08	36.09	1.10	42.44
50	3.28	31.51	1.65	37.70
60	8.25	22.87	3.43	28.46
70	18.36	15.10	7.80	19.61
80	55.25	8.66	26.10	11.68
90	151.78	4.48	98.68	5.86

出典：厚生労働省「平成21年簡易生命表」

# 3. 日本に於ける 生命保険の始まり

福澤諭吉著

西洋旅案内

附錄萬國商法

慶應義塾出版局

慶應三年  
丁卯初冬

明治六年五月再刻

# 1867年(慶応3年) 福沢諭吉 「西洋旅案内」

- 「災難の請負い(インシュアランス)に三通りあり

1 : 「人の生涯を請負ふ事」(生命保険)

2 : 「火災請負」(火災保険)

3 : 「海上請負」(海上保険)

●1869年（明治2年）：

中国ではこの請負いが  
「保険」と訳されている。

●1879年（明治12年）：

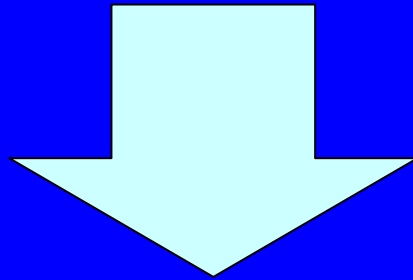
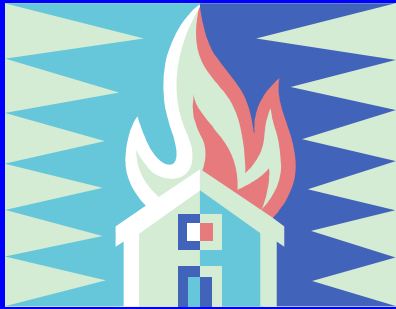
東京に「海上保険会社」設立。  
これが日本で最初の保険会社と  
なった。

# 偶然性の存在

## 偶然事件(事故)の発生の仕方

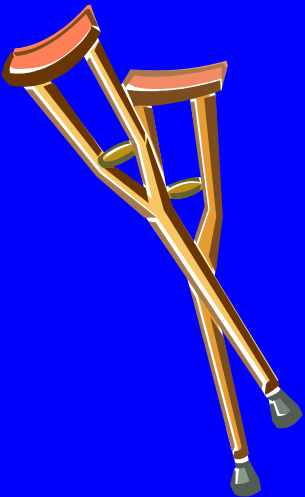
- ① 発生の不確実性 (発生するかしないか)
- ② 発生程度の不確実性 (発生の規模)
- ③ 発生時期の不確実性 (いつ発生するか)

①、②、③ とも…  
「不確実な偶然」



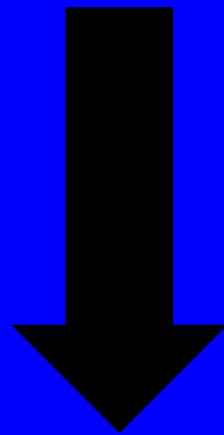
「絶対的偶然」

火災、地震、傷害 など



③だけが「不確実な偶然」であるが、

これを「相対的偶然」と呼んでいる。



「人間の死亡」がこれにあたる。

●損害保険が対象とする損害とは

「絶対的な偶然」

●生命保険が対象とする人の死亡は

「相対的な偶然」

# 家計および企業の経済的不安定の除去

① 財産の喪失

② 所得の喪失

③ 支出の強制

# 4. 保険の役割

## 「リスクの回避！」

私達の社会生活には多くのリスクが潜んでいる。現実には発生する可能性や損害の程度は様々である。リスクを軽減し、対応を考える「**リスクマネジメント**」が大切である。

# 「リスク」とは何か？

保険は経済的なリスクへの対応手段

思わぬできごとによって、多額の損失や費用が発生したり、収入がなくなることがある。保険は、そのような経済的なリスクへの対応手段である。

# 「リスク」を考える！

- 我々の身の回りで  
何が起こっているか？
- 様々なリスクを考えて  
みよう。

# 働き盛りの父親が亡くなった

働き盛りの  
父親が  
亡くなった



もしも・・・

こんなことになってしまったら！

- 一家の大黒柱である父親が亡くなってしまった場合、残された家族には、悲しみとともに、収入の途絶という辛い現実が待っている。
- 父親が生命保険に加入していた場合、残された家族の生活資金を確保することができる。

# 働き盛りの父親が亡くなった。

どんな経済的な問題が発生するのか？

こんなときには  
このような保険！

## 必要資金の確保

- ・ 子供の教育資金
- ・ 生活資金
- ・ 子どもの結婚資金
- ・ 葬儀費用
- ・ ローンの返済  
など

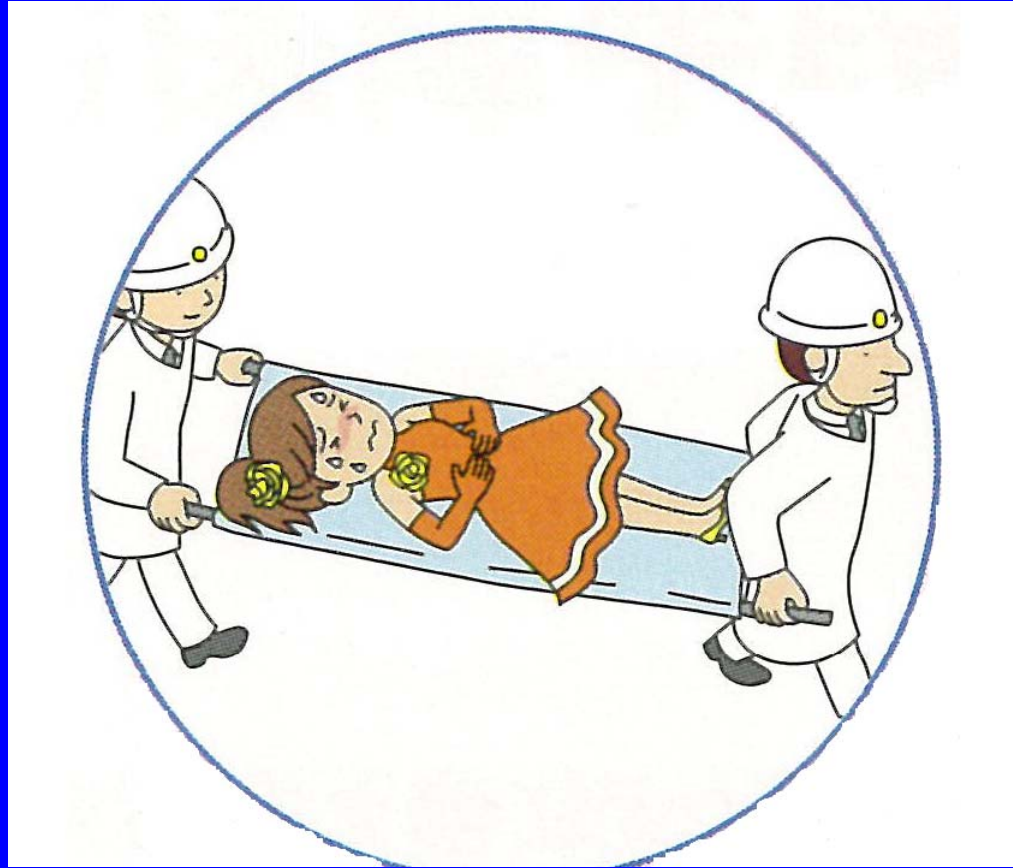
## 公的年金保険（遺族年金）

国民年金や厚生年金などの公的年金の被保険者が死亡した場合に、遺族に遺族年金が支給される。

## 生命保険

死亡保障機能のある生命保険により遺族は死亡保険金が受け取れる。

公演直前に出演者が急病で倒れた。



もしも・・・

こんなことになってしまったら！

- 出演者の急病、悪天候や交通事故などの突発的な理由により、イベントを中止せざるを得なくなった場合、それまでイベント開催のためにかかった費用が回収できなくなる。また、予定していた収益も得られなくなる。
- だが、興行中止保険に加入しているとそのような損害が補償される。

# 公演直前に出演者が急病で倒れた。

どんな経済的な問題が発生するのか？

こんなときには  
このような保険！

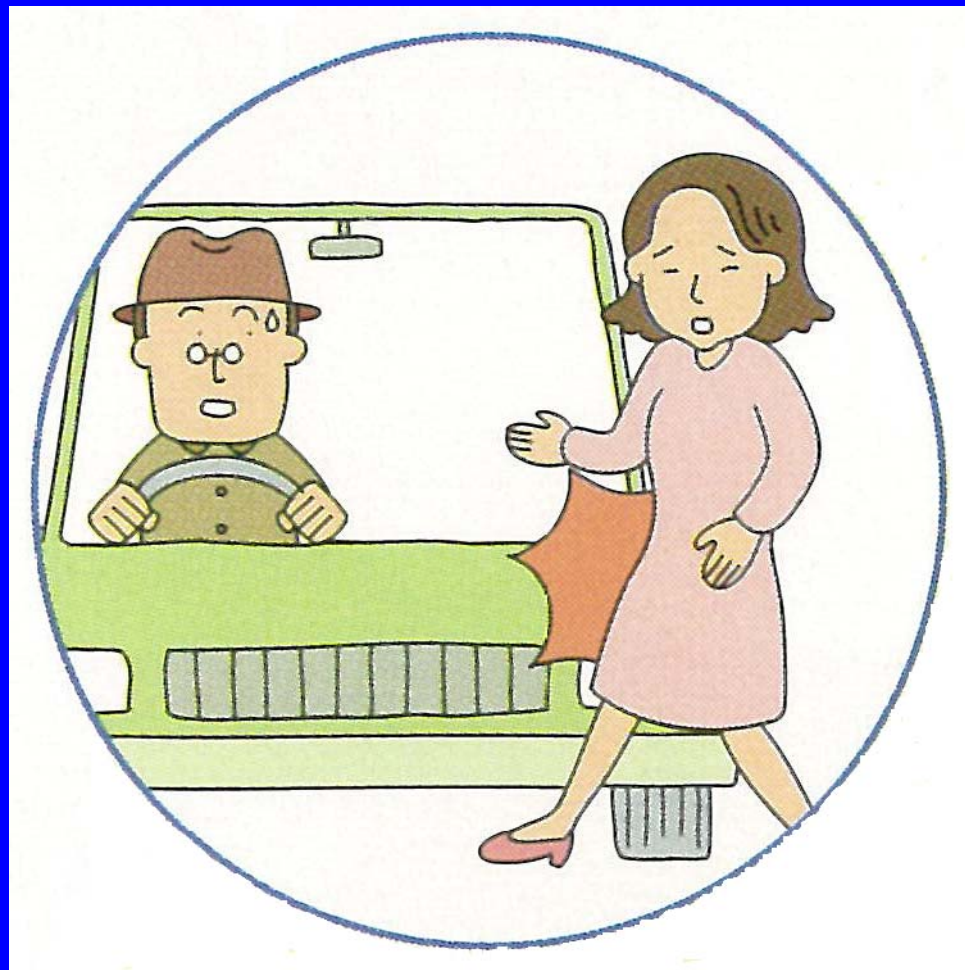
## 費用の回収

- ・ 会場キャンセル費
- ・ 広告宣伝費
- ・ チケット払い戻し手数料
- ・ 中止広告費  
など

## 損害保険（興行中止保険）

興行中止保険は、悪天候、出演者の出演不能、交通機関の事故などの突発的な理由により、イベントを中止・中断しなくてはならない場合に、すでに支出した費用や新たに発生する費用を補償する保険である。

自動車で事故を起こしてしまった。



もしも・・・

こんなことになってしまったら！

- 交通事故は、私達の生活の中で最も身近なリスクのひとつと言える。アメリカに次ぐ世界第二位の自動車保有台数を誇る日本においては、あなたも交通事故を起こす可能性がある。
- だが、自動車保険に加入することにより事故のリスクに備えることができる。

# 自動車で事故を起こしてしまった。

どんな経済的な問題が発生するのか？

こんなときには  
このような保険！

## 損害賠償金の支払

- ・相手方への慰謝料
- ・相手方への治療費
  - ・入院費
- ・相手方への車の修理費
- ・事故の影響で得られなくなった収入（逸失利益）

## 損害保険（自賠責保険）

自賠責保険は強制保険である。人身事故が発生した際に、他人に与えた損害を補償する保険である。なお、死亡の場合の保険金は最高3,000万円となっている。

## 損害保険（自動車保険）

自動車保険は任意保険である。自賠責保険による金額を越えてしまう賠償などに備える保険である。

# 自宅が火災にあった



自宅が  
火災にあった

# 病気で長期入院

病気で  
長期入院



# 会社の倒産で失業

会社の  
倒産で  
失業



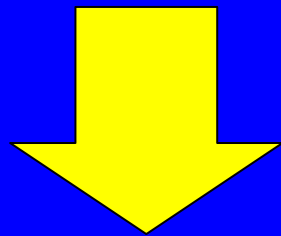
- 貨物船の沈没で積荷を失った。
  - 金融機関の経営破綻。
  - 貴重品が盗まれた。
  - 地震で自宅が倒壊した。
  - 介護が必要になった。
- ・・・etc.

数え上げればキリがないほど

リスクは多い！

# 「リスク」を考える

男性（30歳）・・・結婚（人生の船出）  
35年後（65歳）・・・老齢年金受給開始  
（目的に到着）



ところが

8人に1人が死亡している！

# ● 損害保険（火災保険）

多くの方は自ら進んで買う！

# ● 生命保険

自ら進んで買う人は少ない！

# ● 自動車保険

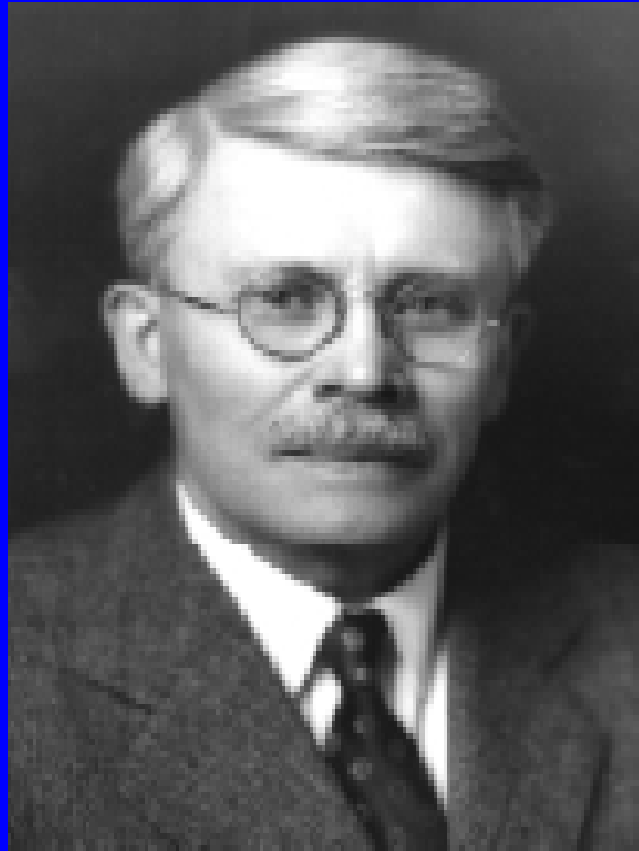
- 強制保険  
（自賠責）
- 任意保険  
（義務付けられている）

生命保険

と

損害保険

# ヒューブナー博士 (Dr. S.S, Huebner)



## ヒューブナー博士 (Dr. S.S, Huebner)

「遺族の生活を護るとい  
う生命保険の目的を達成  
するためには、それに最  
適の、すなわち、その家  
族に最も適した保険種  
類、保険金額、保険料  
および払い込み方法を  
選ばなくてはならない」

その為には、「生命保険についての知識」が必要である。

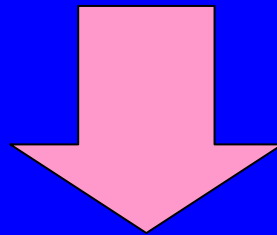
生命保険は高価な買い物だから選択能力を備えることが必要である。

売手は買手の状況に応じた保険を選び、買手が十分納得するよう説明する必要がある。

- 各家庭にとって、生命保険は必要不可欠な買い物である。各家庭はこのことを認識しなければならない。
- その為には保険を購入しようとする人に、生命保険の必要性を知って貰い、買って貰わなければならない。
- 一方、保険会社の人には、生命保険についての理解とこの保険がどのように社会に貢献しているかを知って貰う努力をしなければならない。

# 自動車保険

- > 誰でも入っている
- > 誰のために入っているのか？



- ・自分の為
- ・まだ逢ったことがない未知の人の為

人は・・・

なぜ、生命保険に  
入るのか？

# 直近加入契約の加入目的（複数回答）

平成21年調査

• 医療費や入院費のため	59.7%
• 万一の家族の生活のため	53.8%
• 万一の時の葬式のため	13.1%
• 災害、交通事故などに備えて	12.0%
• 子どもの教育、結婚資金	9.2%
• 老後の生活資金のため	8.2%
• 貯蓄	4.6%

（以下省略）

## 5. 生命保険の種類（分類）

① 死亡保険

② 生存保険

③ 生死混合保険

# ①死亡保険・・・死亡保障を 目的とした生命保険

- 定期保険
- 養老保険
- 終身保険

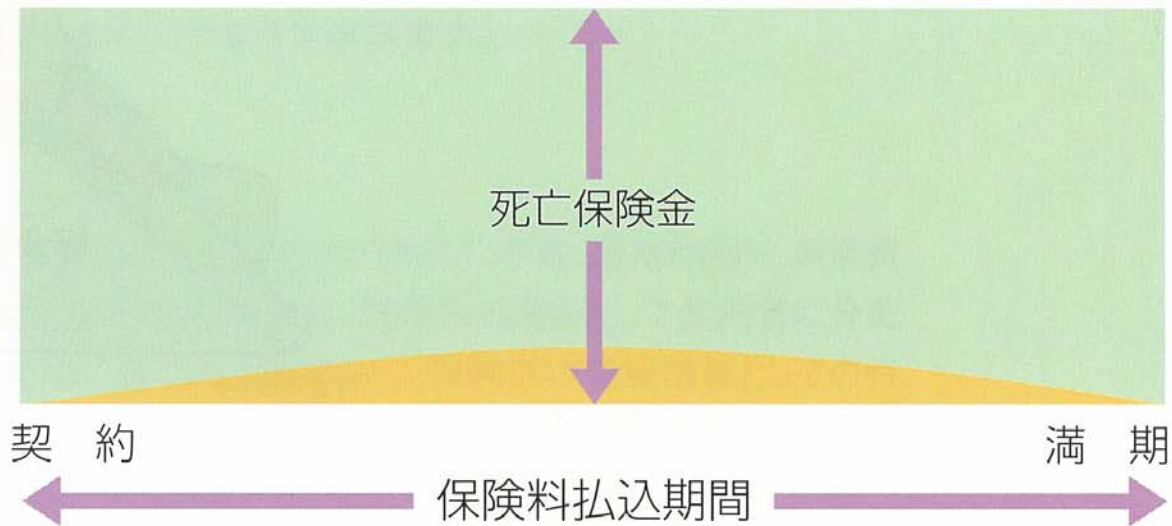
# 死亡保障を目的とした生命保険

## その① 定期保険

保険期間は一定で、その間に被保険者が死亡した場合に死亡保険金をうけとることができる。

- ・ 満期保険金はない
- ・ 一般にいう掛け捨て保険

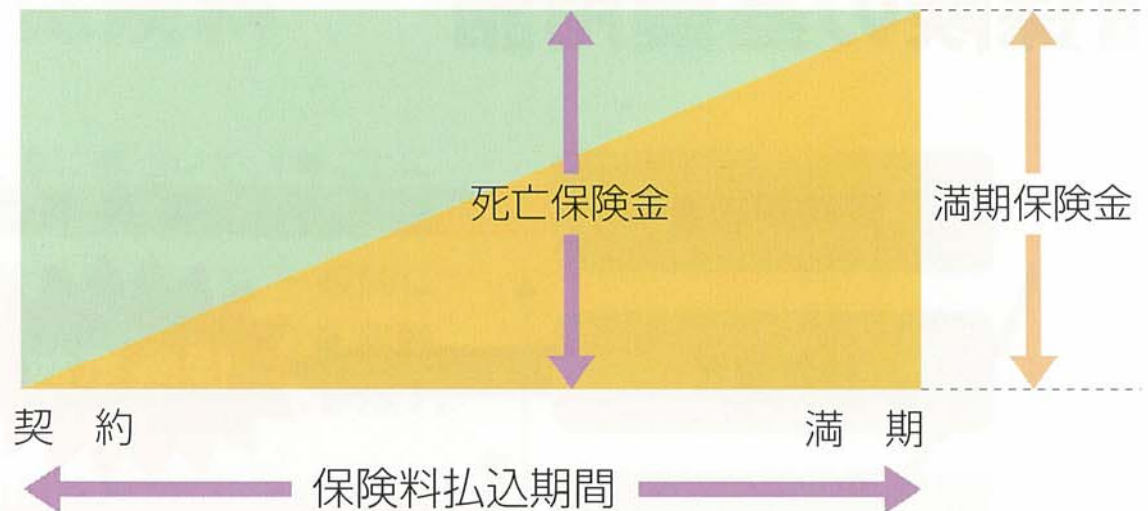
〈定額型の例〉



# 死亡保障を目的とした生命保険

## その② 養老保険

保険期間は一定で、その間に死亡したときには死亡保険金が、満期時に生存していたときには満期保険金が受け取れる。死亡保険金と満期保険金は同額である。



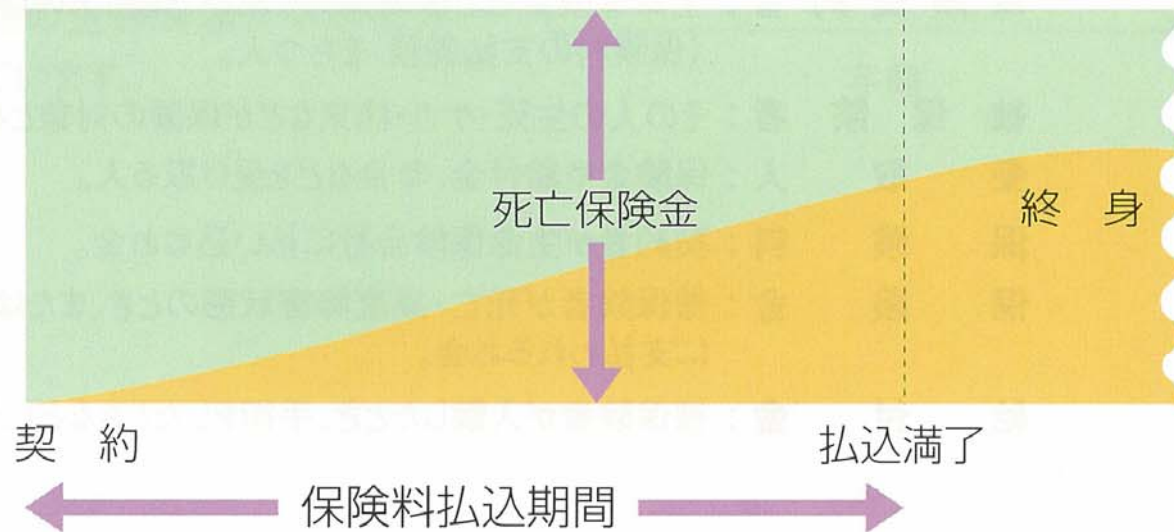
# 死亡保障を目的とした生命保険

## その③ 終身保険

死亡保障が一生続く保険。  
被保険者が死亡した場合に  
死亡保険金を受け取ることが  
できる。

- ・ 満期保険金はない。

〈有期払込タイプの例〉



# その他の生命保険

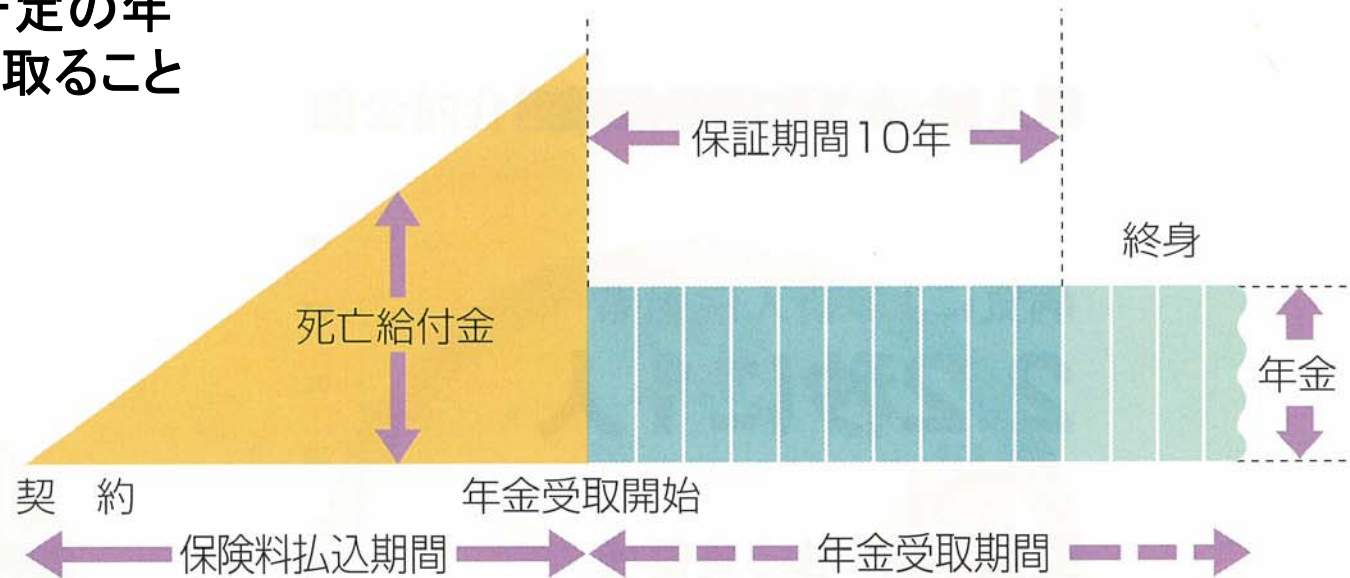
個人の保障ニーズによって、異なった様々な保険商品がある。

# 老後保障を目的とした生命保険

## 個人年金保険

契約時に定めた一定の年齢から年金を受け取ることができる。

〈10年保証期間付終身年金の例〉



# 医療保障を目的とした生命保険

## 医療保険

病気や怪我で入院したり、所定の手術を受けたときに給付金を受け取ることができる。

- ・保険期間の決まっているタイプと終身保障のタイプのものがある。

## ガン保険

ガンにより入院したり、所定の手術を受けたときに、給付金を受け取ることができる。

- ・保険期間の決まっているタイプと終身保障のタイプのものがある。

# 介護保障を目的とした生命保険

## 「介護保険」

寝たきりや認知症によって介護が必要な状態になり、その状態が一定の期間継続したときに、一時金や年金などを受け取ることができる。

# 6. 生命保険に類似する 制度との比較

「保険」

と

「貯蓄」

# 保険

## 目的

一家の柱である稼ぎ手が死亡したときの遺族の生活保障

# 貯蓄

## 目的

不安な将来の生活保障である

# 保険

- ・ 保険は多数の人々の結合が必要である。
  - ・ 死亡保険を感じる人が多数集まらなくては実行できない。
  - ・ 保険は目的が限定されている。
- (死亡保険において、保険金が支払われるのは、被保険者の死亡時だけである)

# 貯蓄

- 貯蓄は単独で実行できる。
- 最も簡単な貯蓄は瓶の中へお金を貯め込んでおけばよい。
- 貯蓄は目的が限定されていない。  
必要なときには、目的がなんでもあれ  
いつでも自由に使える。

# 保険

- **Insurance :**

**All men for one risk.**

(保険はすべての人が一つの危険に対処する。)

- 1人は万人の為に 万人は1人の為に

# 貯蓄

- Saving :

*One man for all risks.*

(貯蓄は1人の人がすべての危険に対処する。)

# 運用の技術

## 保険

- ：高度な技術を必要とする。
- ・ 申込者の健康程度
  - ・ 保険医学
  - ・ 保険料準備金（責任準備金）
  - ・ 保険数学
  - ・ 保険法学

## 貯蓄

：特別な技術を必要としない。

# 収支

## 保険

- ：個別に収支が相等しない
- ・「収支相等の原則」  
(全保険者の払い込み保険料と全保険者の保険金は等しい)

## 貯蓄

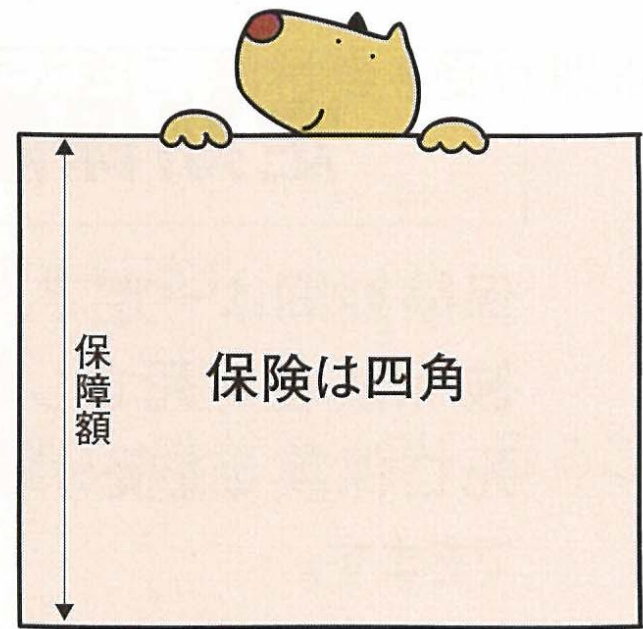
- ：収支が相等する。  
貯めこんだ金額と引き出す金額は相等しい。

# 預貯金と保険の違い



貯金を始める

10年目



保険に入る

10年目

# 7. 社会保障制度と生命保険

- 社会福祉制度 や
- 社会保険制度
- と、
- 生命保険制度 は

どういう関係にあるのか？

# 社会福祉制度のはじまり

- ・ 1601年 : イギリスで生まれた

「救貧法」が

その始まりであると言われている。

社会福祉制度は、  
社会の変動で大量に出てきた  
貧しい人や、あるいは老人や  
病人を、政府や教会が救済  
したのが始まり。

日本の福祉制度は、  
かかる費用 **その全額を**  
**国の負担（税金）**で、  
貧しい人、困っている人を  
助ける、という制度に  
なっている。

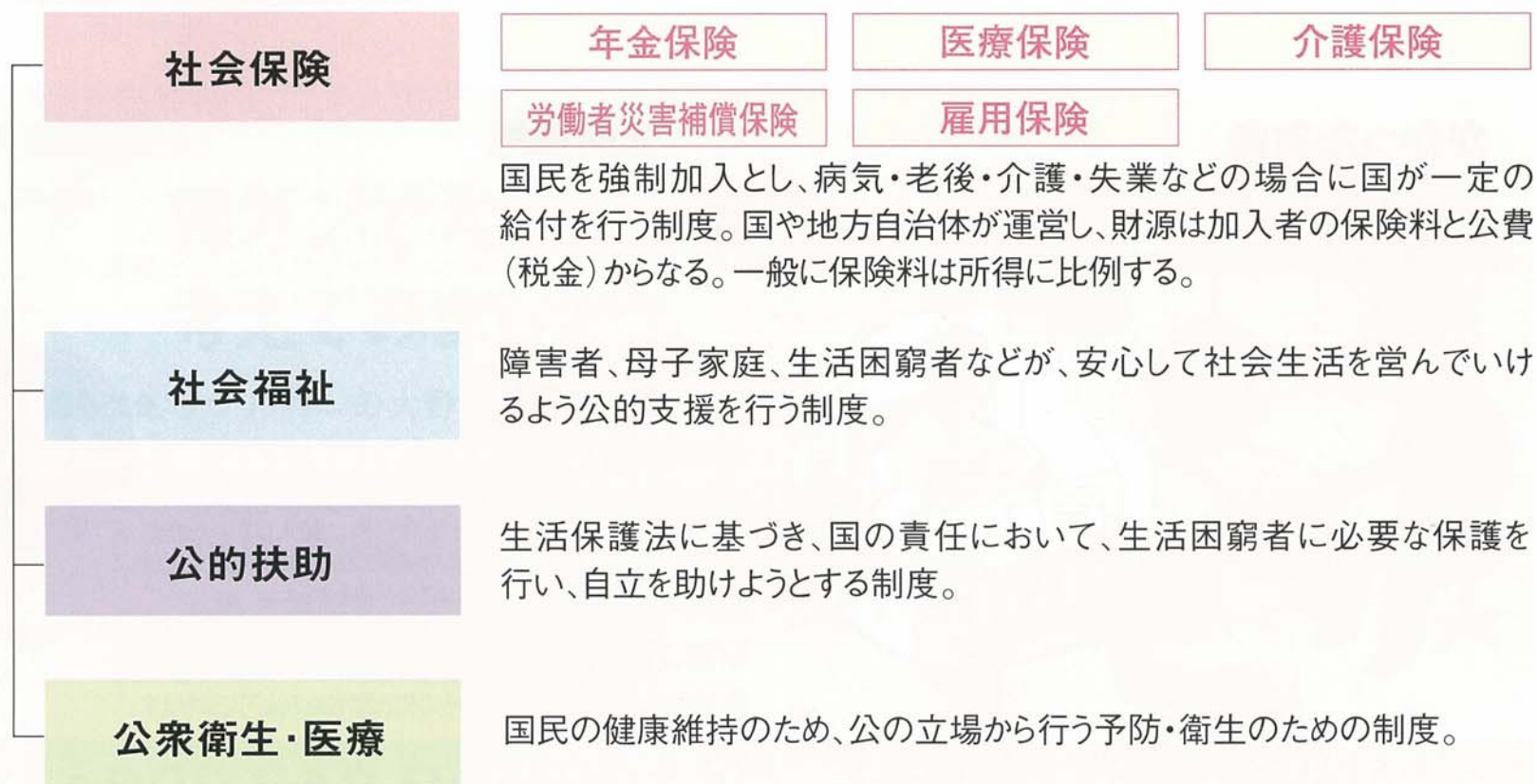
# 社会保険制度

- 国民の生活保障の中の大切な制度。  
国民すべてが加入することになっている。
  - 厚生年金制度
  - 国民年金制度
    - 老齢、高度障害・・・本人に支払われる。
    - 死亡・・・遺族に年金を支払う
- ★生命保険に最も近い関係にある。

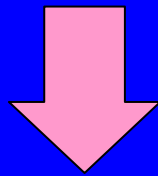
# 生命保険制度

- 「生命保険制度」は、ヨーロッパに発達した市民社会の自由と独立の気運の盛り上がる中から生まれてきた。
- 加入は個人の自由
- 保険金額も加入者の必要額に応じて決められる。
- 制度自体が個人の自由意志による助け合いの制度である。

# 日本の社会保障制度のあらまし



社会保障が登場し拡大されるに  
従い、生命保険はもはや  
必要ないのではないか？



社会保障が発達している多くの  
国では、生命保険の契約高が  
着実に伸びている。

# 何故？

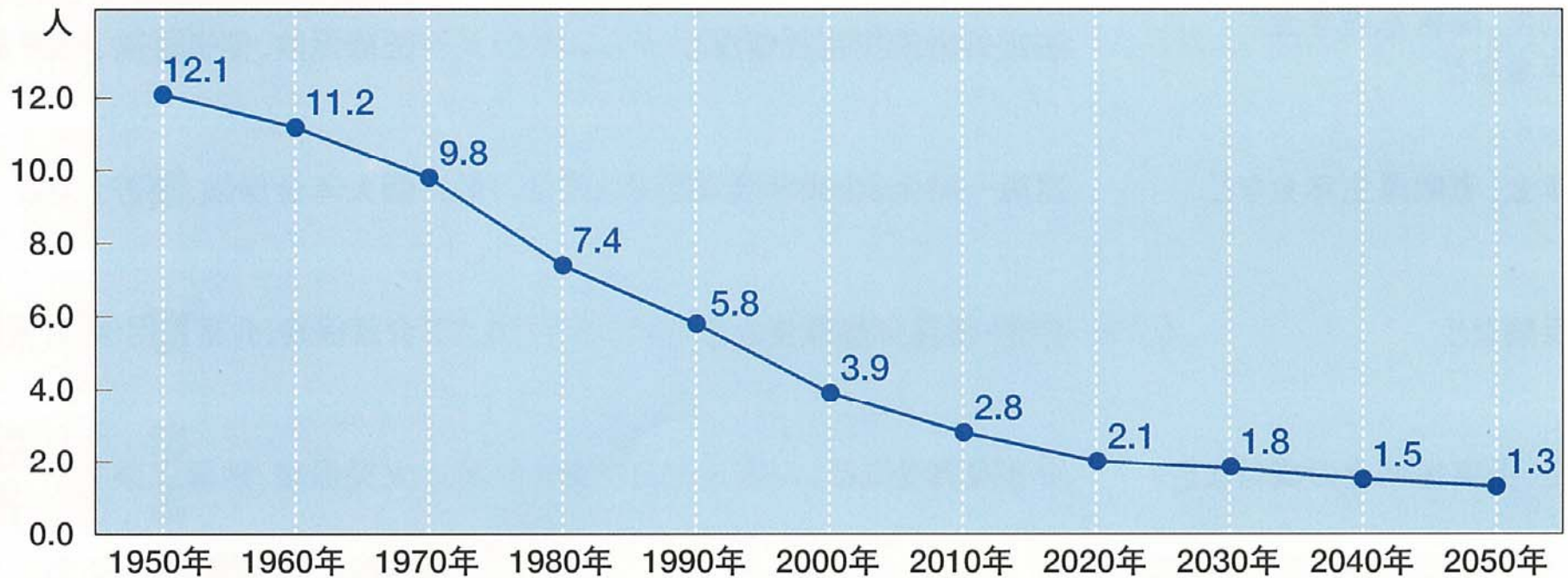
第1：保険意識の普及

第2：両保険（社会保険と生命保険）が保障する生活水準には常に差がある

第3：解約・失効の減少

# ★少子高齢化と社会保障制度

■1人の高齢者を支えるための生産年齢人口(15~64歳)



2005年 総務省「国勢調査」／2006年 社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」より

- 高齢者の生活を守る年金
- 高齢者の健康を守る医療

- ・ これらは現役で働く世代の人々が支払う社会保険料で賄うという事が基本となる。
- ・ 日本の生産年齢人口の減少は今後の大きな課題となって来る。

## 8. 日本の生命保険の現況

日本の生命保険業界が  
いま、どのような状況で  
あるかを少し紹介します。

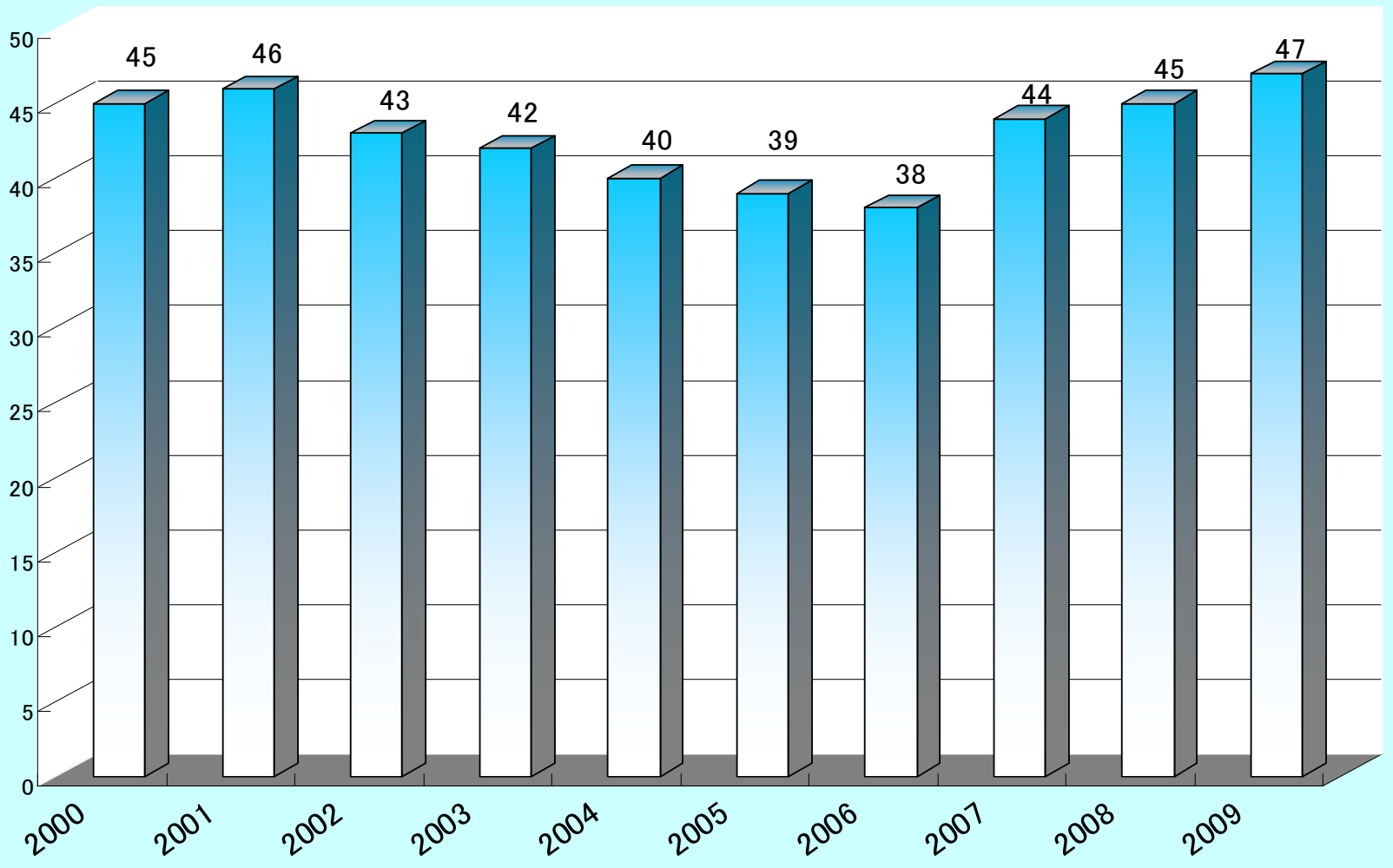
# 現在 47社

日本社 : 22社

外資系 : 20社

その他 : 5社

# 生命保険市場(会社数の推移)

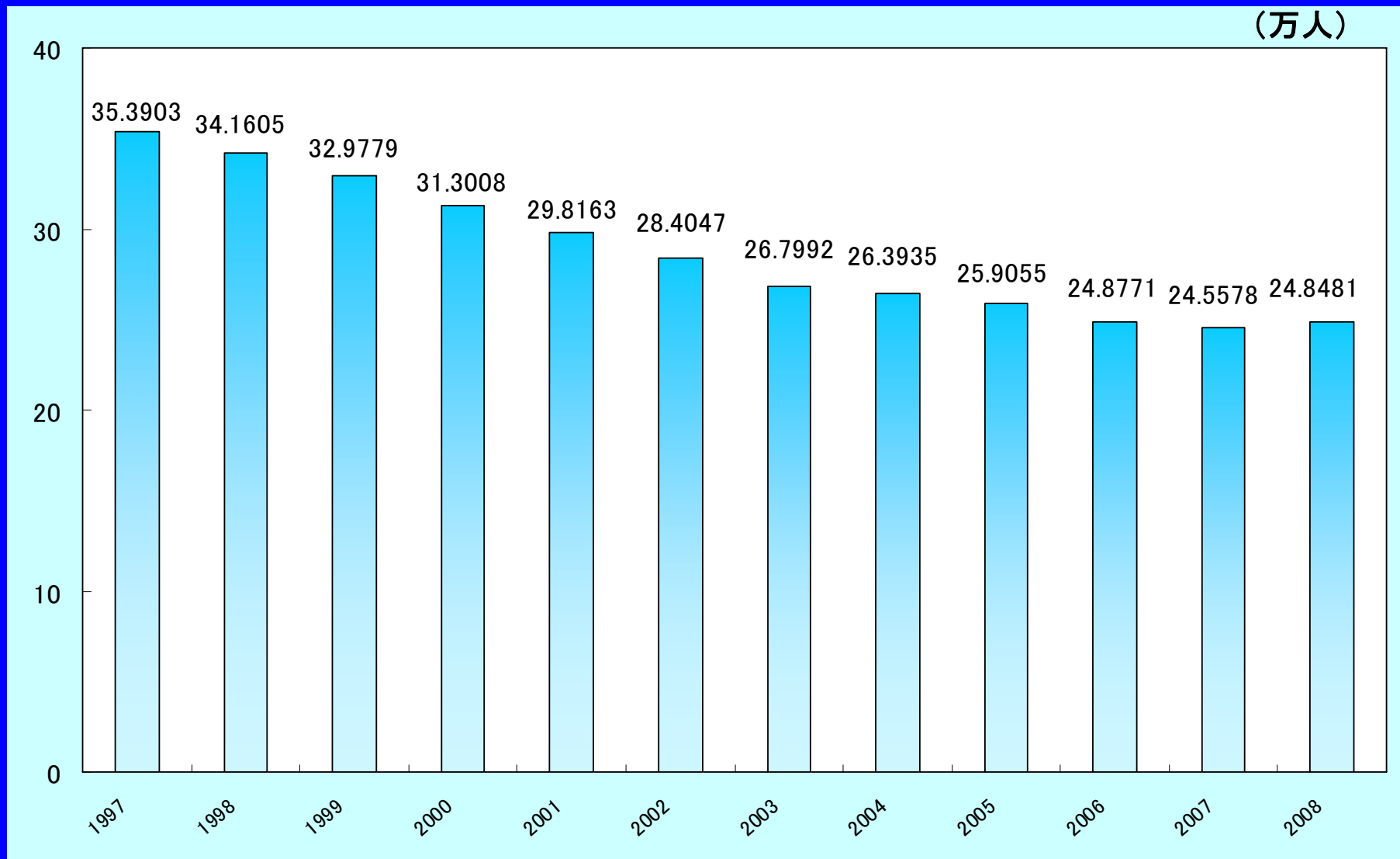


# ★生命保険の加入現況

- ＞ 世帯加入率 : 90.3 %
- ＞ 一家族当り加入件数 : 4.2 件
- ＞ 平均加入保険金額 : 2,978 (万円)
  - 夫 : 1,768 (万円)
  - 妻 : 885 (万円)
- ＞ 平均支払保険料 : 45.4千円 (年)  
(収入における比率 : 8.7 %)

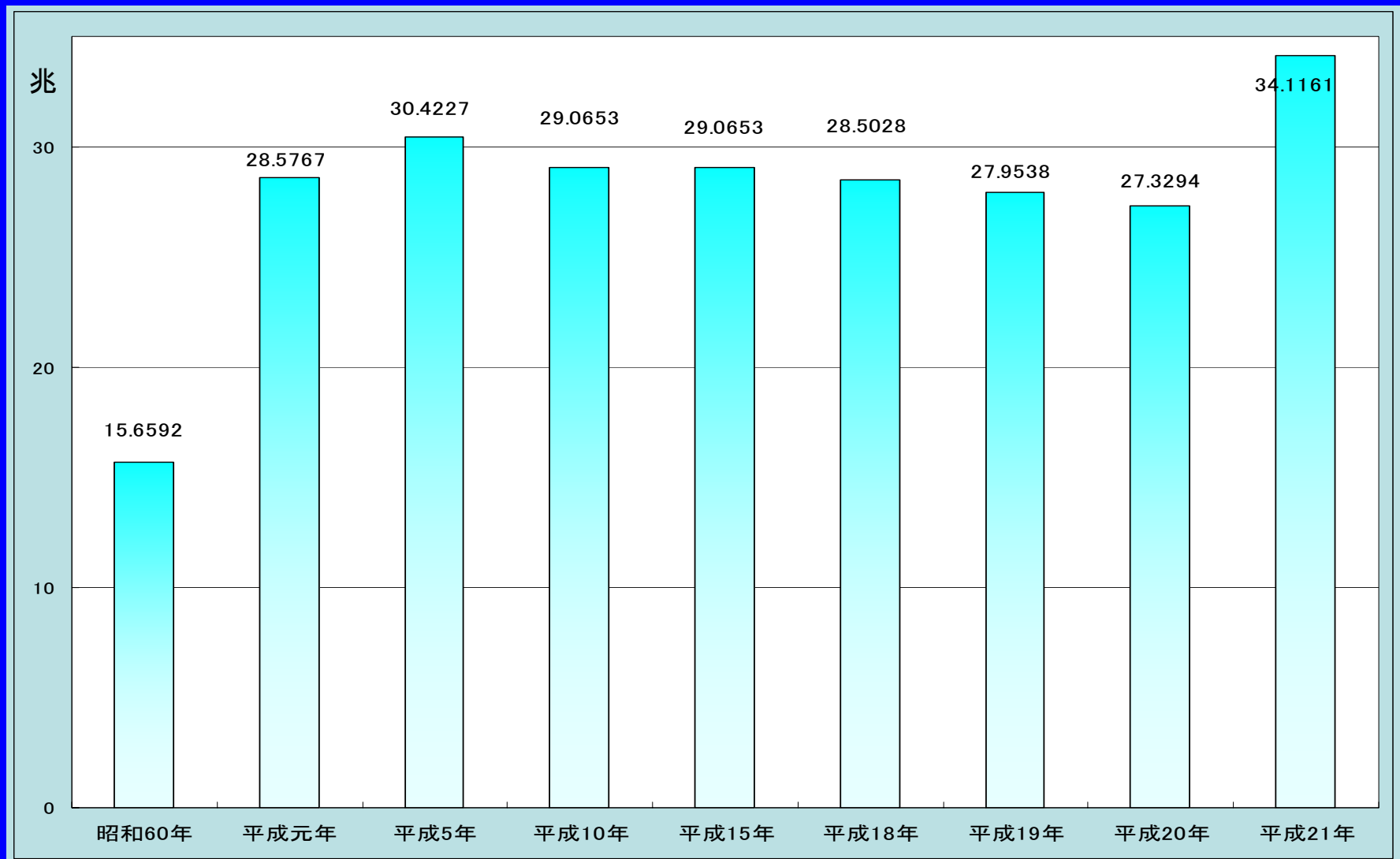
(出典：生命保険の動向2009)

# 生命保険Agent数 10年間の歩み



# 保険料収入

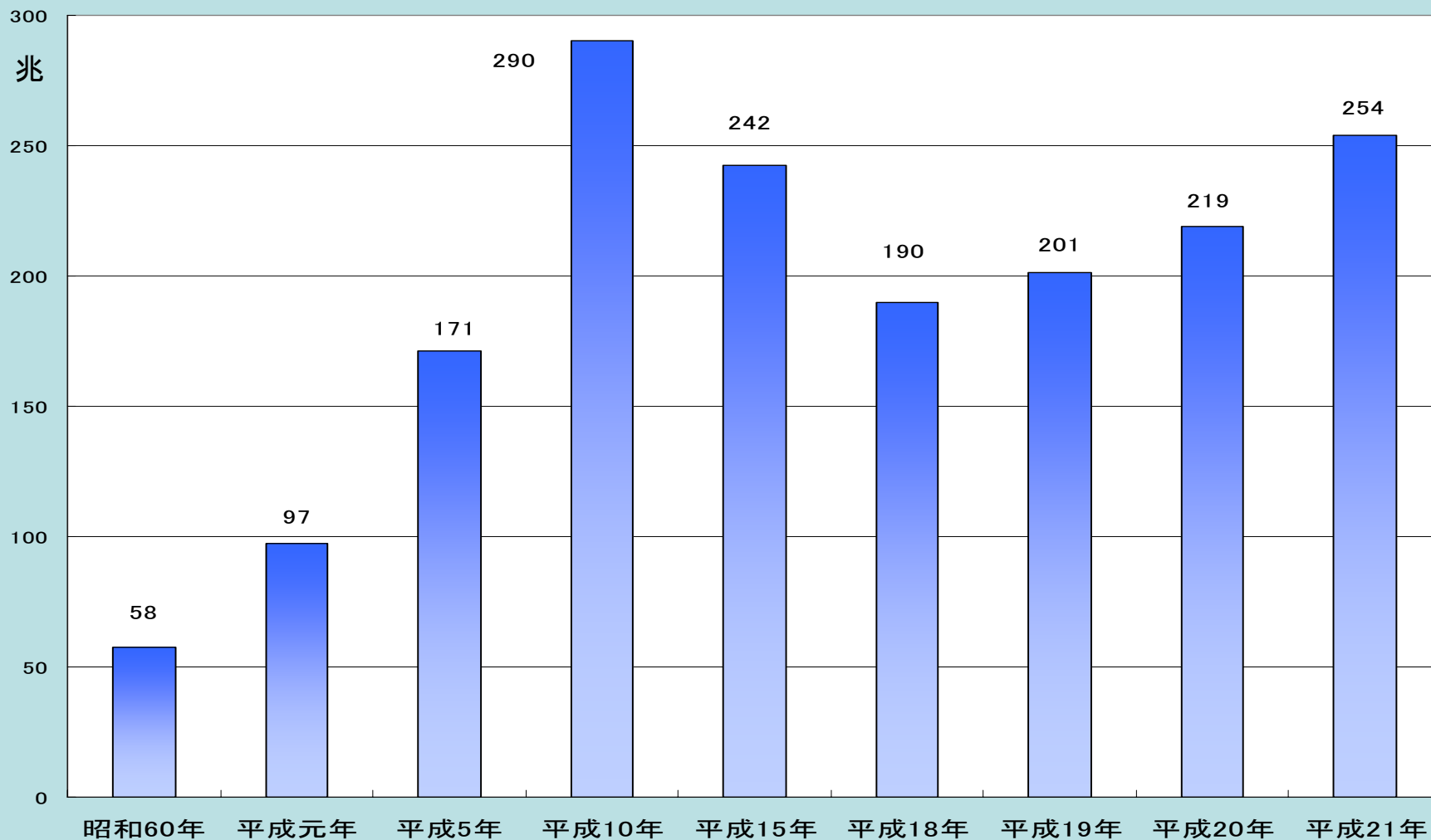
(単位:億円)



(出典:生命保険の動向2009)

# 支払保険金

(単位:兆円)

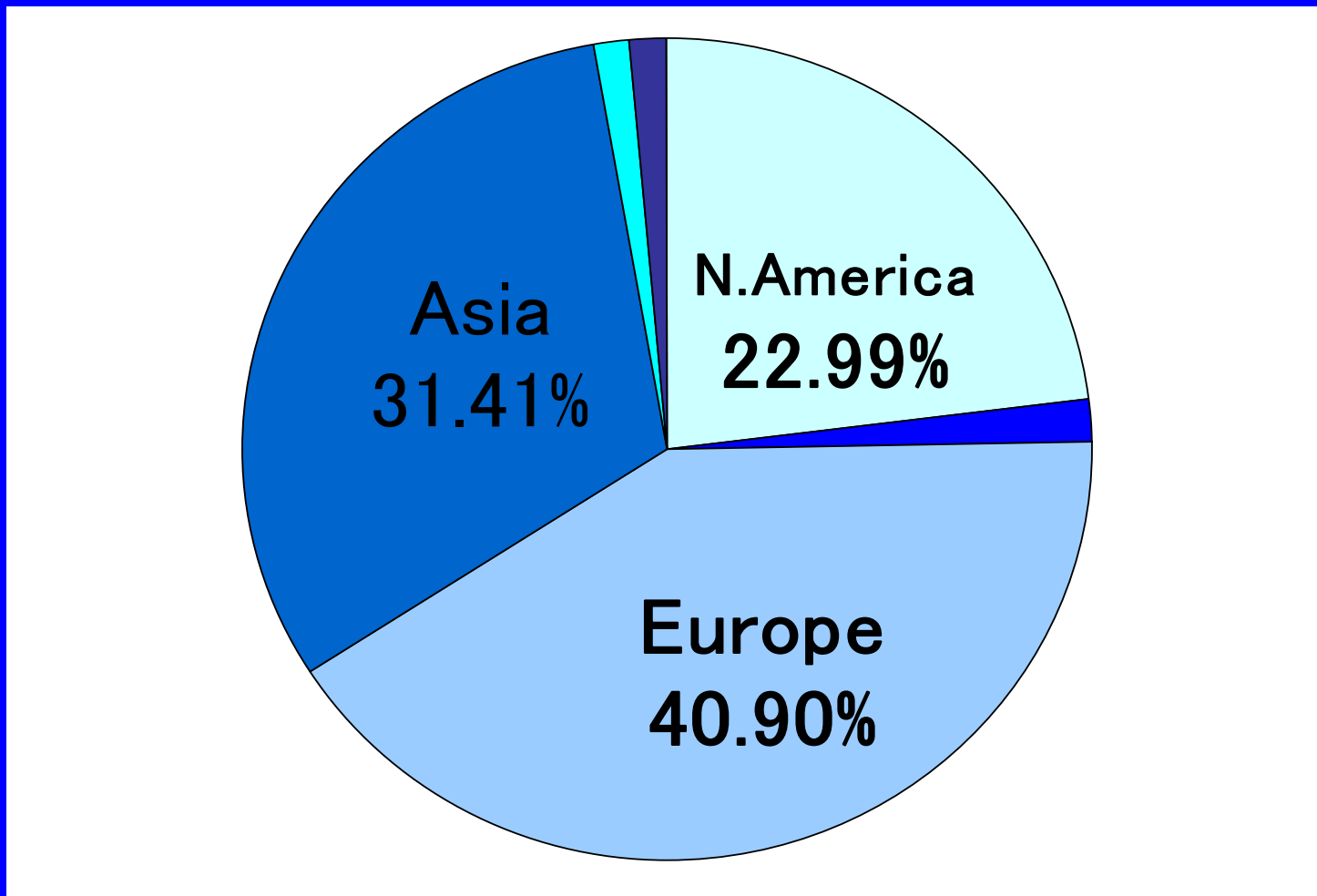


(出典:生命保険の動向2009) 82

# 2009年度の世界のマーケット

	Premiums (Million US\$)	Share of world market
North America	536,001	22.99%
Latin America	43,625	1.87%
Europe	953,515	40.90%
Asia	732,207	31.40%
Africa	32,564	1.40%
Oceania	33,592	1.44%
World	2,331,504	100.00%

# 2009年度の世界の生保マーケット



(出典 : Swiss Re Sigma World Insurance)

# 世界の保険市場

1. 収入保険料	Premiums (Million US\$)	Share of world market
1. USA	492,345	21.12%
2. Japan	399,100	17.12%
3. UK	217,681	9.34%
4. France	194,077	8.32%
5. Italy	115,290	4.94%
6. Germany	111,775	4.79%
7. China	109,175	4.68%
8. Korea	57,436	2.46%

# 世界の保険市場

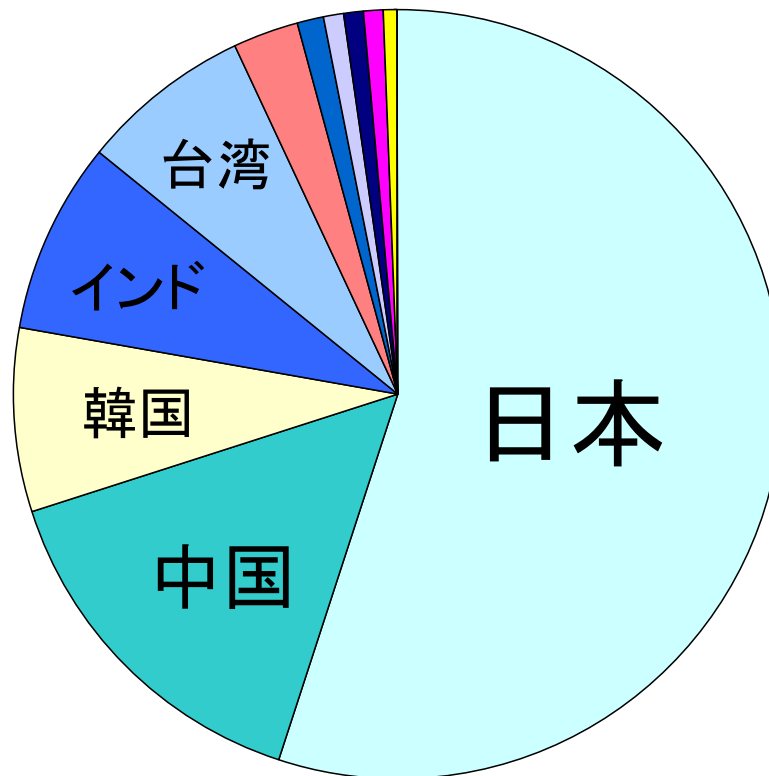
2. 1人当り保険料	Premiums (US\$)
1. UK	3,527.6
2. Japan	3,138.7
3. France	2,979.8
4. Taiwan	2,257.3
5. Singapore	1,912.0
6. Italy	1,878.8
7. USA	1,602.6
8. Germany	1,359.7

# アジアに於ける状況 1

	Premiums (Million US\$)	Share of world market	Share of Asia market
Japan	399,100	17.12%	54.5%
P.R. China	109,175	4.68%	14.9%
South Korea	57,436	2.46%	7.8%
India	57,114	2.45%	7.8%
Taiwan	52,204	2.24%	7.1%
Hong Kong	20,263	0.87%	2.7%
Singapore	9,057	0.39%	1.2%
Thailand	6,212	0.27%	0.8%
Malaysia	5,682	0.24%	0.8%
Indonesia	5,066	0.22%	0.7%
Israel	4,924	0.21%	0.6%
Others	—	0.20%	1.1%
<b>TOTAL</b>	<b>732,267</b>	<b>31.41%</b>	<b>100.00%</b>

(出典 : Swiss Re Sigma World Insurance)

# アジアに於ける状況 2 グラフ



(出典 : Swiss Re Sigma World Insurance)

# アジアの保険市場

1. 収入保険料	Premiums (Million US\$)	Share of world market
1. Japan	399,100	17.12%
2. China	109,175	4.68%
3. Korea	57,436	2.46%
4. Taiwan	52,204	2.24%
5. Singapore	9,057	0.39%
6. Thailand	6,212	0.27%
7. Malaysia	5,682	0.24%
8. Indonesia	5,066	0.22%

# アジアの保険市場

2. 1人当り保険料	Premiums (US\$)
1. Japan	3,138.7
2. Taiwan	2,257.3
3. Singapore	1,912.0
4. Korea	1,180.6
5. Malaysia	206.9
6. Thailand	91.7
7. China	81.1
8. Indonesia	22.0

ありがとうございました。



2011年 6月 2日

公益財団法人アジア生命保険振興センター

中島 弘